



学校教育目標 「夢をいだき夢に向かって生き生きと学ぶ子供の育成」

めざす児童像

○ 学び合う子供 ○ 支え合う子供 ○ 鍛え合う子供

大崎市立古川第三小学校



学校だより

早寝・早起き・朝ご飯で
心身ともに健康に！

令和5年11月30日

せいはいっぱい表現しました

令和5年度 学習発表会

11月18日（土）、4年ぶりに全校での学習発表会を開催することができました。

今年の児童会テーマ「花を咲かせよう あすなろっ子」の下、児童一人一人が自分の目当てに向かって、精一杯に自己表現しました。ご多用の中、駐車場の誘導を担当していただきましたPTA本部役員の皆様、子供たちの演技を鑑賞いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



おわりのことば(6学年)：ステージ上には書道パフォーマンスグループの作品を掲示しました。

11月22日（木）に行いましたお話朝会（リモート）での栗田校長からのお話を紹介します。

学習発表会、それぞれの学年が精一杯表現をしました。「言葉」や「態度」や「気持ち」その表現の仕方ですその場の空気を変える力があります。間違いなく学習発表会の中の会場の空気はとてもすばらしいものになっていました。毎日の学校生活でも、そのときの言葉や態度でその場の空気を変えることがあります。



この絵を見てください（絵本を提示）。カメさんが転がってしまっています。起き上がろうとしてもなかなか起き上がれないとき、「今日はお休み」。疲れて動けないときは思い切って休むことも大事なお仕事です。休めば新たにエネルギーが蓄えられます。そして、元気に活動することが大事です。

カニさんが石につまずいて転んでしまいました。でも失敗しても「だいじょうぶ」。なんとかなります。つまずくのは、頑張っって前に進んでいる証拠です。転んでも起き上がればいいだけです。

動物たちが温泉に入っています。疲れたな。お風呂の中は気持ちがいいな。でも、やらなきゃいけないこともあるか…。「まあ、いいか〜」小さな悩みは気にしない。悩んだときは、あったかいお風呂にゆったりつかろう。体と心のコリをほぐせば、「たいしたことない」って思えるかも。

チョウチョが飛んできました。モグラさんが言いました「ありがとう！」。「ありがとう」は相手に伝えることで自分も元気になることができます。今日も変わらず元気でいられること、今日もあなたが元気でいてくれること。あたりまえの毎日に「ありがとう」。

ハムスターさんがヒマワリの種を食べています。おいしいものをおなかいっぱい食べられること。それってすごく幸せなことですね。「しあわせ」なら声に出してみましょ。

ぜひ、みなさんも言葉で伝え合ってほしいと思います。言ってから相手が傷ついてしまった様子を見たとき皆さんはどうしますか。「ごめんなさい、そういうつもりで言ったのではなかったんだよ」。そのときに言葉で伝えることが大切です。どうしようと悩んでいるなら気持ちをきちんと伝えて解決をしましょう。最近、疲れているのかトラブルが見られることがあります。自分たちの言動に責任を持つことは大切です。もしも、友達とトラブルになったとき、みなさんは自分たちで修復できる力をすでに持っています。自分が感じたことを表現するとき、自分も周りも大事にした表現をして、楽しい学校生を送れるようにしていましょ。



101匹の楽しいねこの旅を楽しい歌と音読で表現しました。
【11ぴきのねこ:1学年】



生活科の町探検で学習したことを創作劇として発表しました。
【ぼくらのまちのゆうぴんやさん:2学年】



年離れたライオンと男の子との感動の物語を心を込めて朗読しました。
【サーカスのライオン:3学年】



心を一つに美しい響きで合奏、合唱を発表しました。
【心を合わせて:4学年】



総合の学習のまとめとして、東北の祭りを元気に表現しました。
【東北六魂祭:5学年】



自分の大きな夢を様々なパフォーマンスをとおして表現しました。
【小さな自分の大きな夢:6学年】

語り合おう 大崎市の今、夢、未来

おおさき子どもサミット

11月28日(火)に大崎市各小学校の代表が出席し、「おおさき子どもサミット2023」が開催されました。「語り合おう 大崎市の今、夢、未来」のテーマについて6年生の各学級で話し合い、大崎の自然の豊かさ、おいしい食べ物、引き継がれてきた伝統工芸品など大崎市のよさに気付くことができました。パネルディスカッションでは、パネリストとして代表児童が古三小としての提言を堂々と発表しました。大崎市内の小学6年生は、各学校の教室にて議会中継を視聴することでサミットに参加し大崎市の今、夢、未来について考えました。古三小の提言は次のとおりです。



【提言1】遊び場や人が集まる場所が少ないことから、地域の住む人々がいろいろな人とつながることができる公園を作り、活気のある大崎市にしたい。

【提言2】大崎市の広大な耕地面積を生かして、観光や体験ができる場所を作り、田植え体験や伝統工芸品の手作り体験、米の試食会など、様々なイベントを企画し、大崎市のよさに触れてもらいたい。

この提言を通して、大崎市民のつながりや全国の方々とのつながりを作っていくことで、大崎市が更に明るく元気になることを目指したいと古三小6年生としての考えを発表することができました。

【本校におけるいじめに係る取組について】

本校では、今年度もいじめ等の早期発見・早期対応・未然防止のために、日常の観察、児童・保護者の皆様からの情報、学校生活アンケートの実施をしています。

11月の学校生活アンケートから、友達との関わりでいやな思いをした児童は数名おりましたが、担任による聞き取りや指導で対応しています。いじめの認知件数は「0」でした。

気になることやご心配のことがございましたら、いつでも学校にご連絡ください。